



ZERO

コンテンツ作成方法

■■■ 静止画コンテンツ作成方法

■ 静止画コンテンツの作成

奨励サイズは横1080pixel×縦1920pixel、形式はJPEG、BMPで作成。右回転されますので、右側を上部と見立てて作成します。

横1080pixel×縦1920pixel以上の表示も可能ですが、あまり大きい画像になると展開するのに時間がかかったり、表示されない場合がありますので注意が必要です。また、カラーモードは「RGB」形式に限ります。（CMYKモードでは表示されません。）

奨励サイズ : 横1920pixel×縦1080pixel以下
 カラーモード : RGB
 ファイル形式 : JPEG、BMP
 推奨画像ソフト : Photoshop Elements 市場価格¥13,000
 Paint shop 市場価格¥15,000
 GIMP フリー

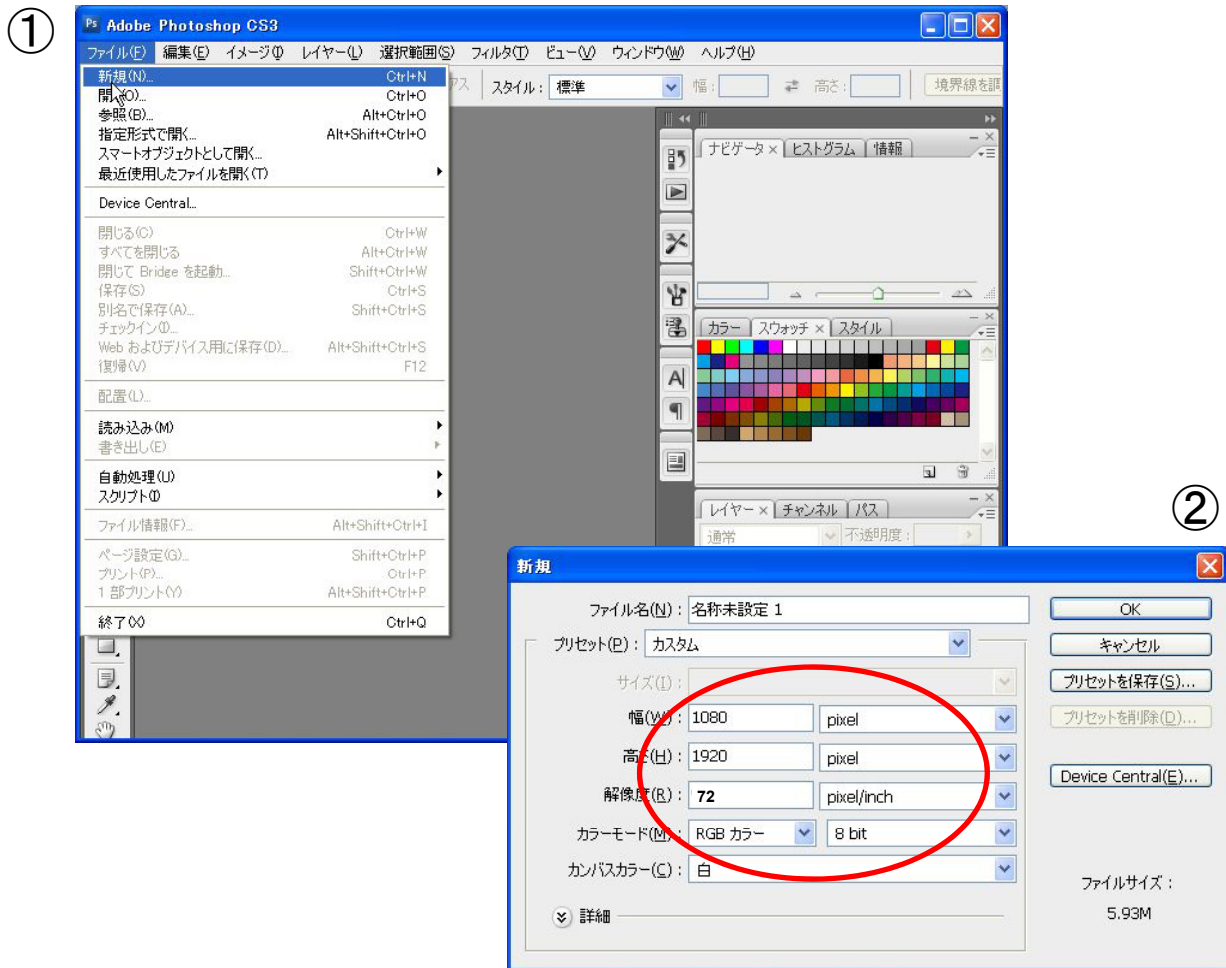
静止画ファイルの仕様

ファイル形式	JPEG、BMP
画像の大きさ(最大)	横1920ピクセル × 縦1080ピクセル
解像度	72dpiを最大とする
カラーモード	RGB



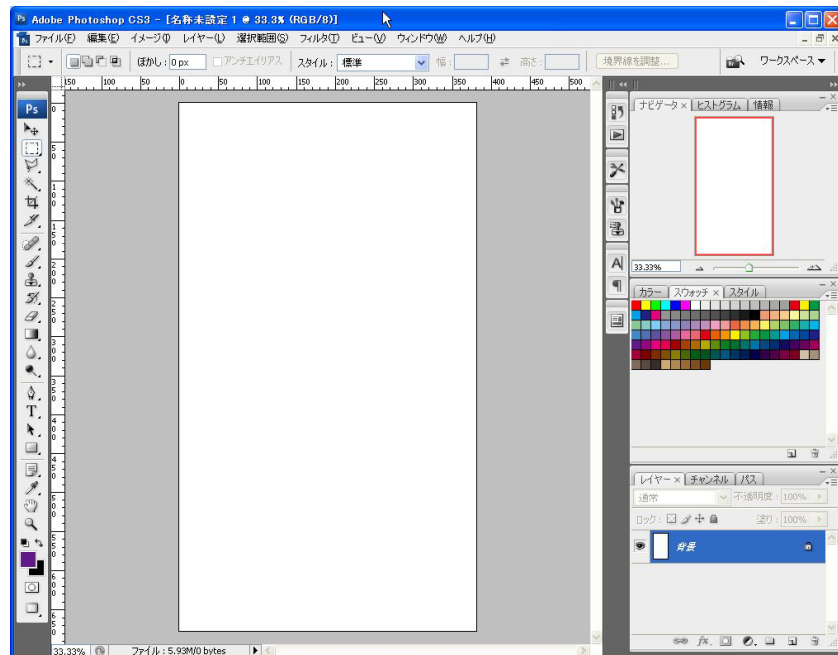
静止画・動画コンテンツは必ず右に90度回転されます。①のように左側を上部で作成すると正しく表示されます。

■ 静止画のコンテンツ作成（例：Photoshop CS3）



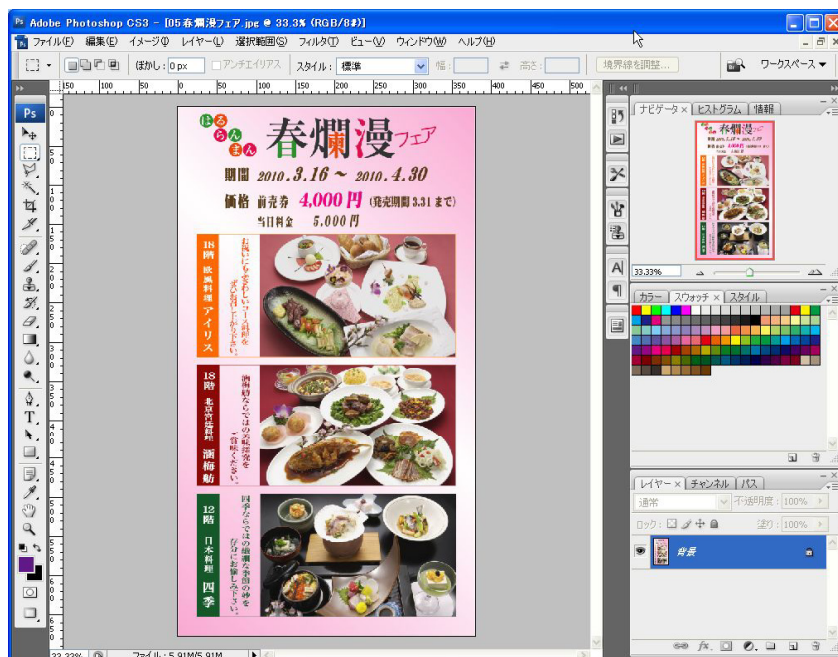
- ①PhotoShopを起動し、ファイル→新規作成を選択します。
- ②新規ウィンドウが開いたら単位をPixelにして幅を1080、高さを1920、解像度を72、カラーモードをRGBに選択してOKを押します。

③



③REPOの画面サイズに最適な新規ファイルが作成されます。

④



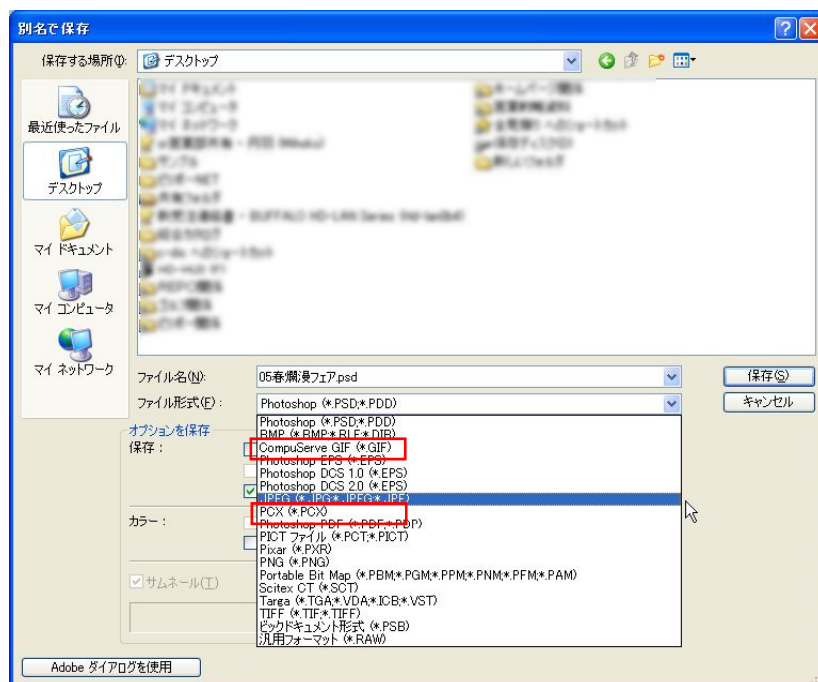
④その新規ファイルにデザインを施します。

⑤



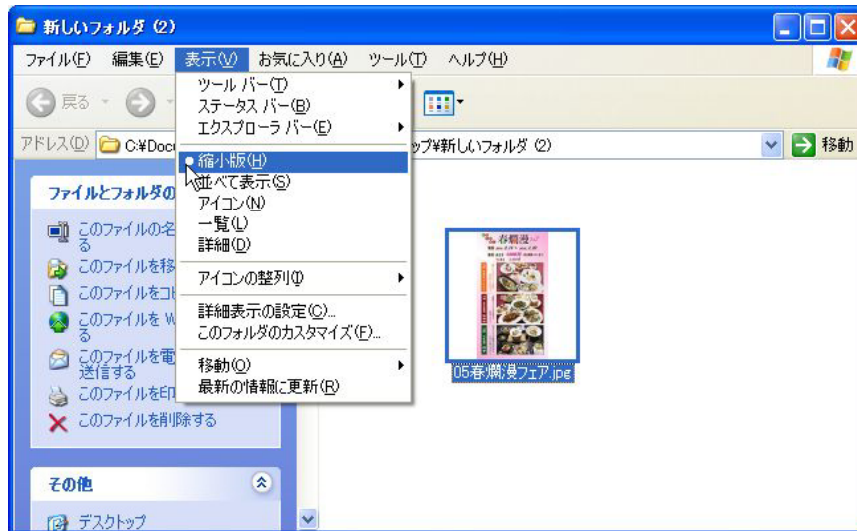
⑤ 完成したらファイル→別名で保存を選択します。

⑥



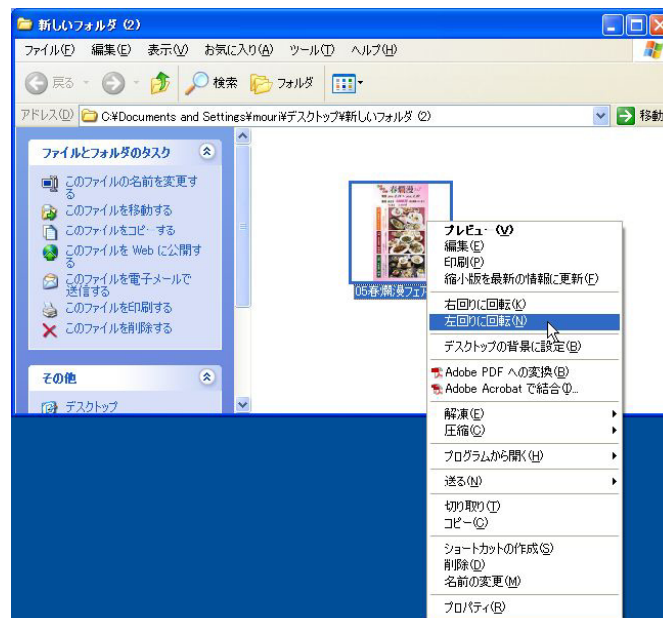
⑥ 保存先を選択し、ファイル名を記入。ファイル名は頭に01、02など番号を入れておけば、その順番で再生されます。ファイル形式はBMPかJPGで保存します。
BMPの方が画像劣化がなく綺麗な画像が表現できますが、ファイルサイズが大きくなります。

⑦



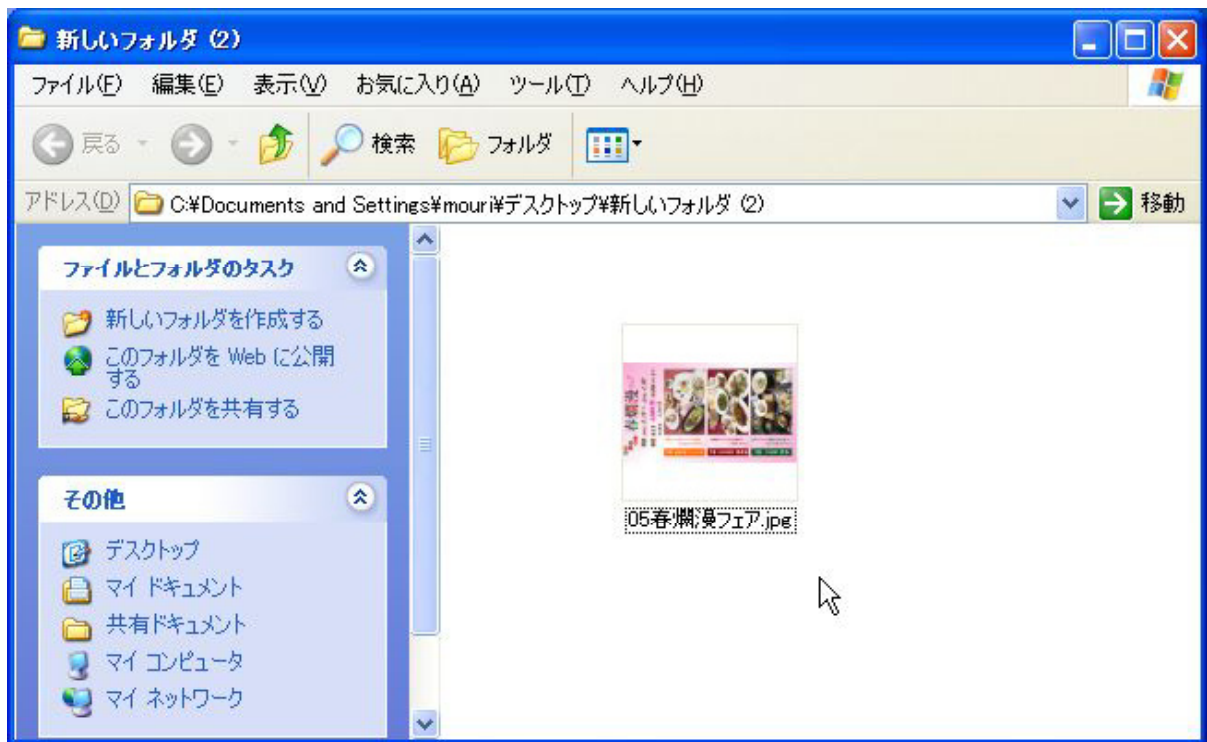
⑦表示→縮小版を選択してプレビュー表示させます。

⑧



⑧ファイルを右クリックして左回りに回転を選択します。

⑨



⑨左に90° 回転したファイルができあがり、完成です。
※PhotoShop上で画像を90° 回転させて保存しても同様の処理が可能です。

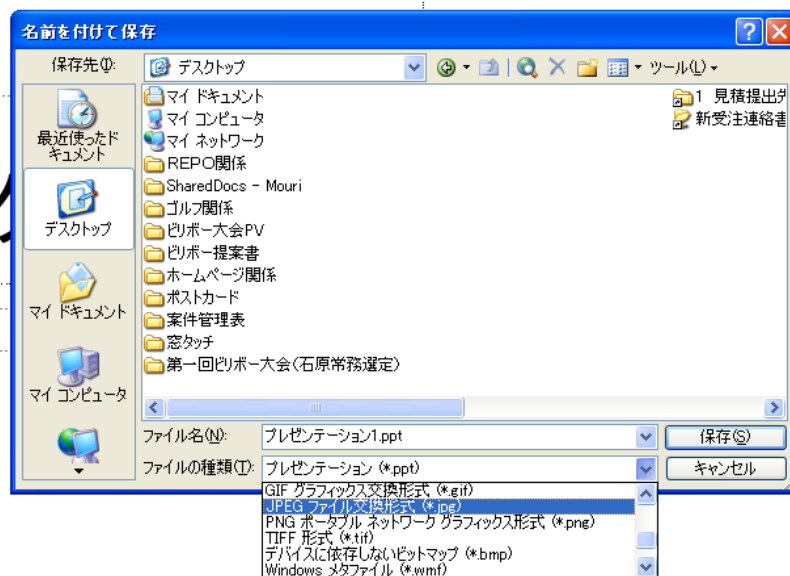
■ 静止画のコンテンツ作成（例：パワーポイント2003）

（アニメーションの再生はできません。）



パワーポイントを開いて「ファイル」→「ページ設定」を開きます。

そのページ設定で「幅 28.57cm 高さ 50.8cm」に設定し「OK」ボタンを押します。そうするとREPOの画面サイズに最適な画像を作成することができます。



デザインを施したあと「ファイル」→「名前をつけて保存」で「ファイルの種類」を選択するところで「JPEG」もしくは「BMP」を選択して保存すると画像データができあがります。

（より綺麗な画像を映し出したい場合はBMPが最適です。）

P6、P7の画像の回転を実行してコンテンツは完成です。

また、パワーポイントを画像化するとアンチエイリアシングが効かないため文字がギザギザになりますので太めの字をお使い下さい。

■■■ 動画コンテンツ作成方法

■ 動画コンテンツの作成

奨励サイズは**720p**、**1080p**、奨励ファイル形式は**MPEG2**、**MPEG4(H.264)**、**WMV(WMV9)**。(一部コーデックにより再生されない場合があります。)
コンテンツは右回転されますので、右側を上部と見立てて作成します。映像は自動的に奨励サイズの比率に近い方に補正されます。
(あまり大きい画像になると再生時にCPUに負荷が掛かりますので途中でコマ送りになったり、モザイクブロックが出る場合があります。)

奨励サイズ : 720p、1080p
 奨励ファイル形式 : MPEG2、MPEG4(H.264)、WMV(WMV9)
 推奨画像ソフト : Premiere Elements 市場価格¥14,000
 Power Director 市場価格¥13,000
 Video Studio 市場価格¥14,000

動画ファイルの仕様

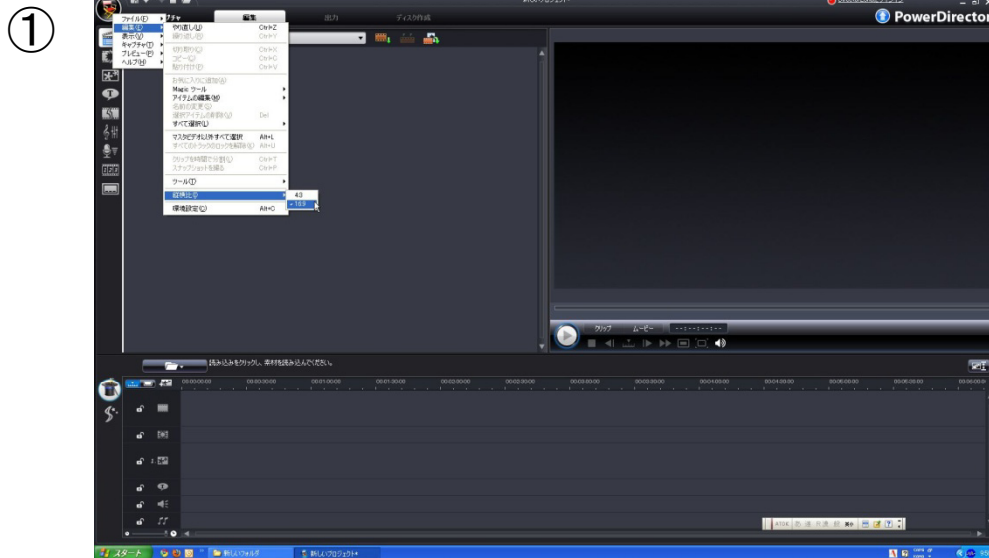
エンコード		MPEG2	H.264	WMV9
解像度		720p / 1080p		
奨励ビットレート	720P	15Mbps以下	8Mbps以下	8Mbps以下
	1080p	10Mbps以下	4Mbps以下	4Mbps以下
ビデオ方式		NTSC		
フレームレート		29.97		
アスペクト比		ビデオ 16:9		
オーディオストリームタイプ		MPEG1 Audio Layer-2	MPEG1 Audio Layer-2	Windows Media Audio
音声サンプリングレート		48KHz		
オーディオビットレート		96kbps		

※上記ビットレートは、仕様上の最大値であり、コンテンツにより再生可能なビットレートは変化しますので、運用時は実際のコンテンツで放映確認頂き、適切なビットレートでのエンコードをお願いします。



静止画・動画コンテンツは必ず右に90度回転されます。①のように左側を上部で作成すると正しく表示されます。

■ 動画のコンテンツ作成（例：PowerDirector 7.0）



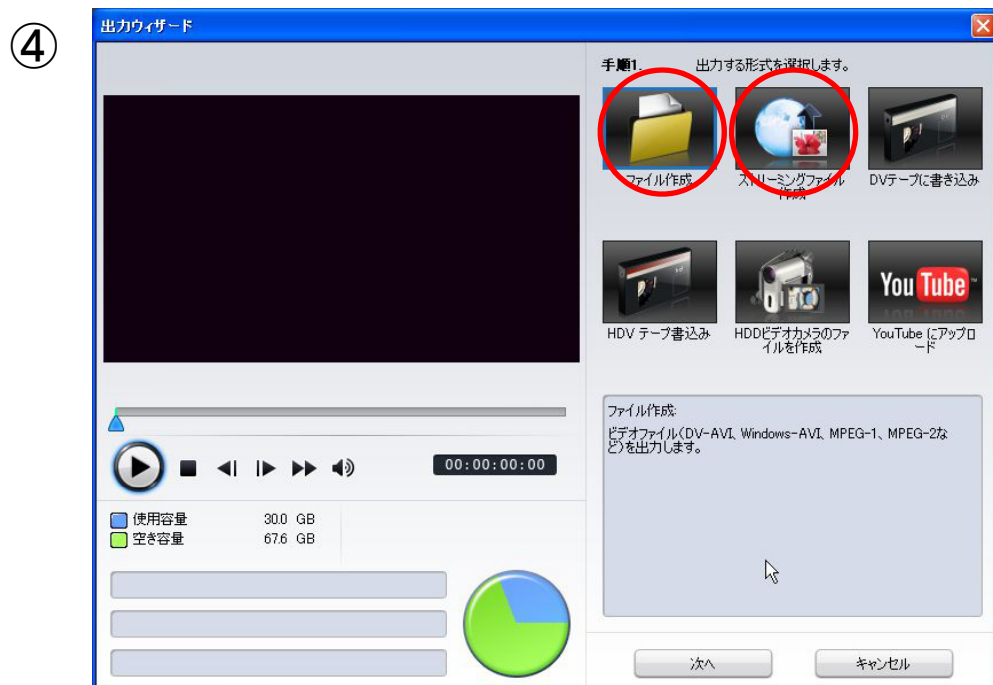
PowerDirectorを起動し、左上のイスのアイコンをクリック→編集→縦横比→16:9を選択します。



編集作業を行います。



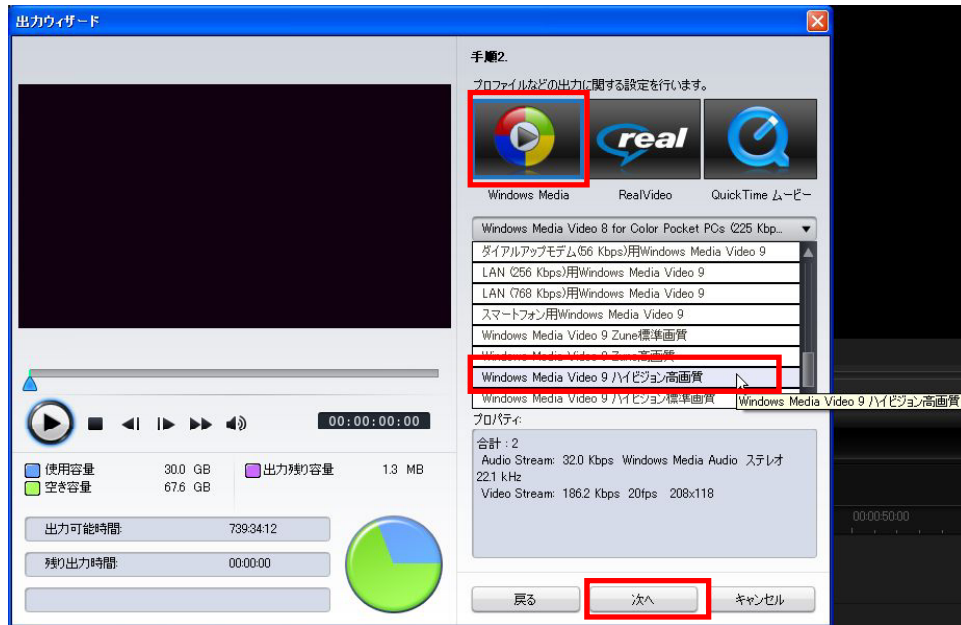
編集作業が終わったら、出力ボタンを押します。



Mpeg2で出力する場合は「ファイル作成」(P16へ)、WMVで出力する場合は「ストリーミングファイル作成」(P13へ)を選択します。

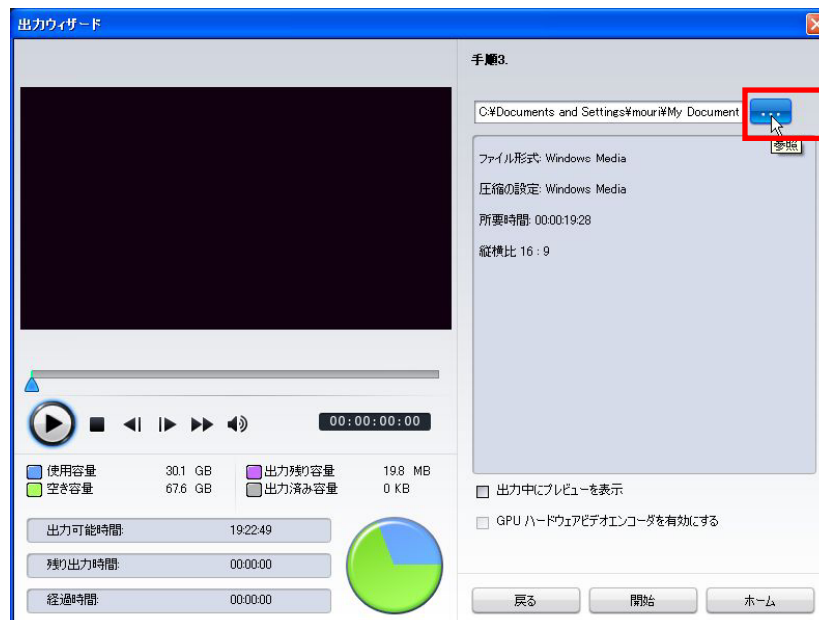
■ WMV形式で保存の場合

⑤



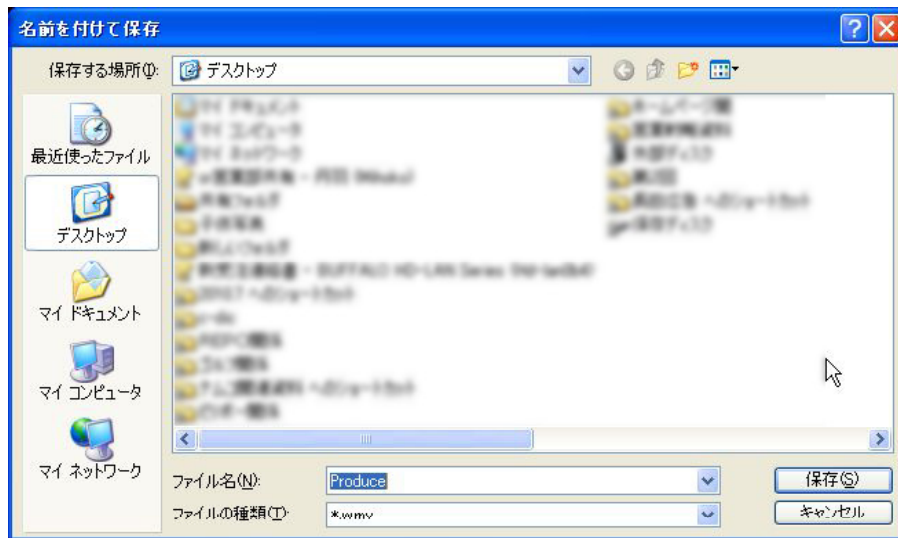
「Windows Media」を選択し、「Windows Media Video 9 ハイビジョン標準画質」を選択した後、「次へ」のボタンをクリックします。

⑥



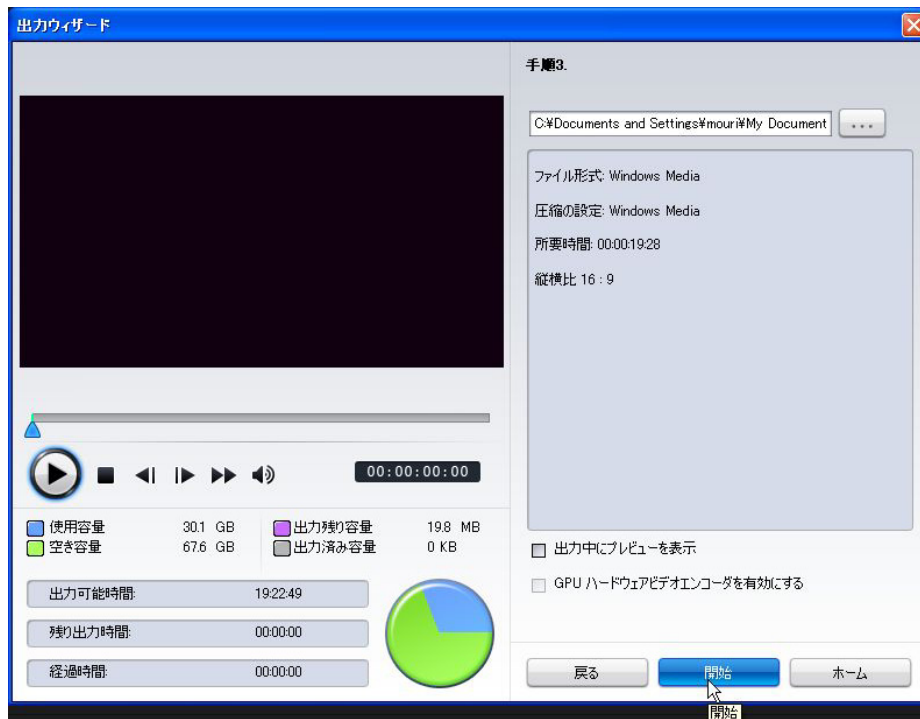
参照ボタンをクリックします。

⑦



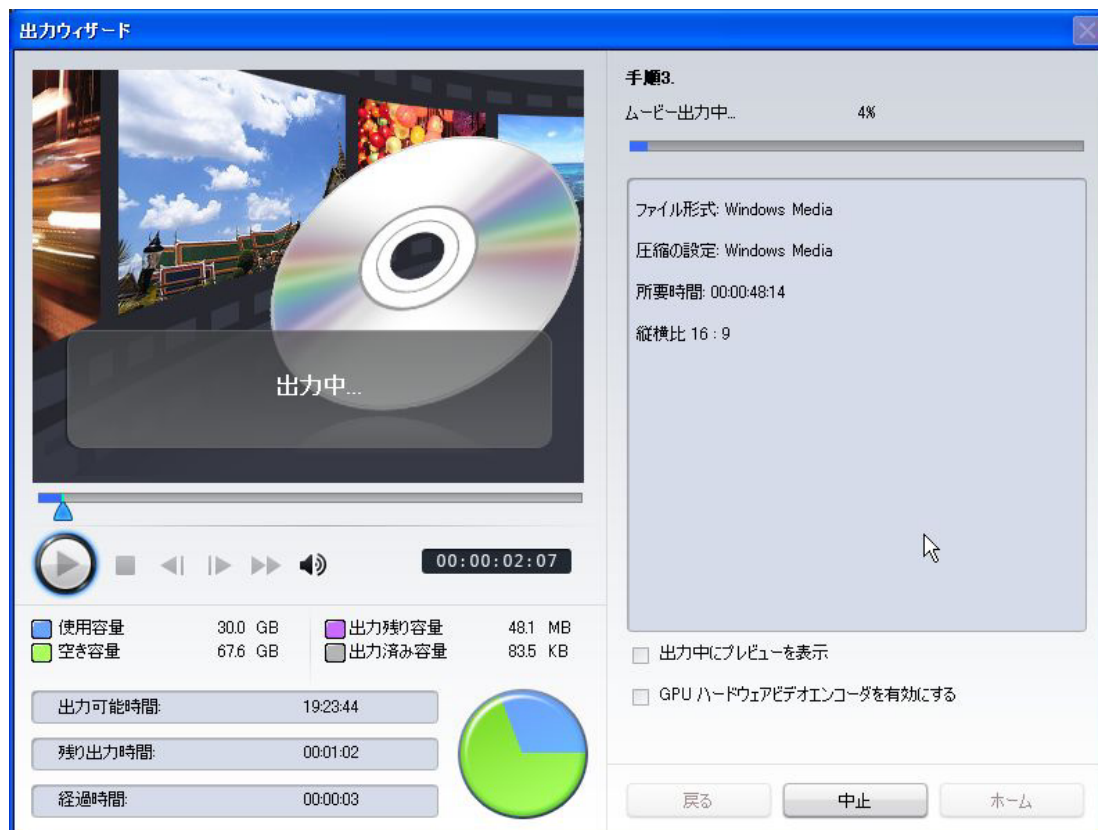
保存する場所を選び、ファイル名を記入して保存します。

⑧



「開始」ボタンを押します。

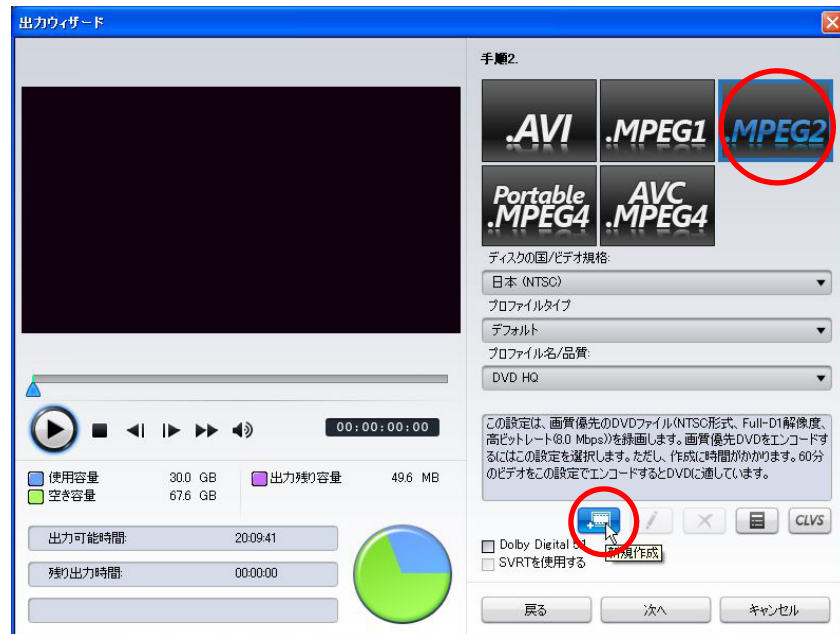
⑨



映像のエンコードがはじまります。

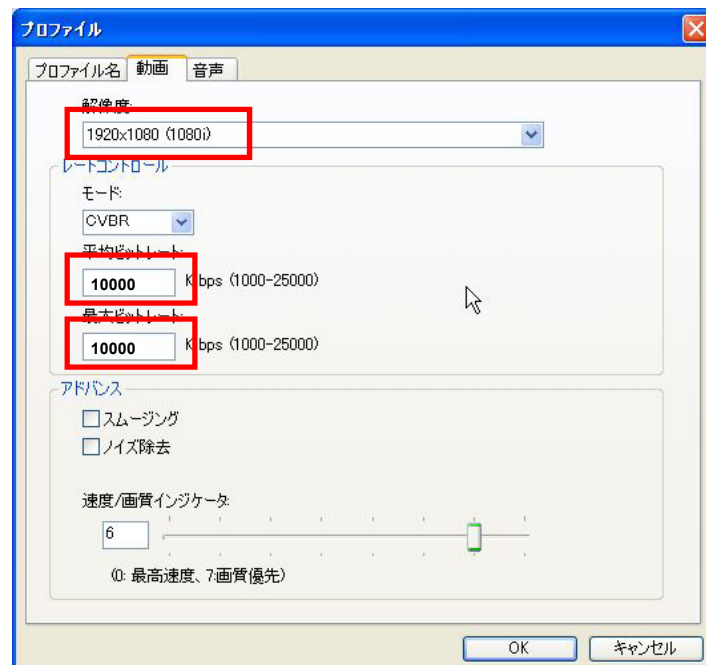
■ MPEG2形式で保存の場合

⑩



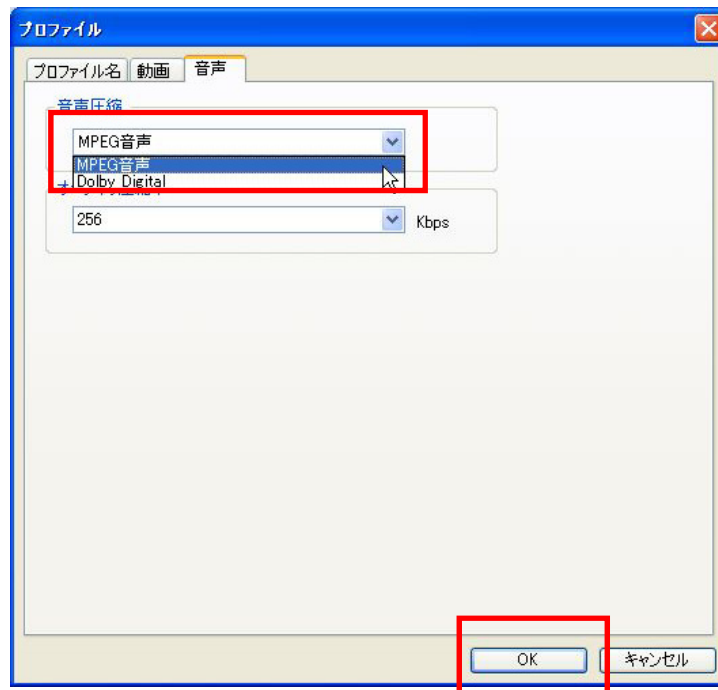
MPEG2を選択して、新規作成のボタンを押します。

⑪



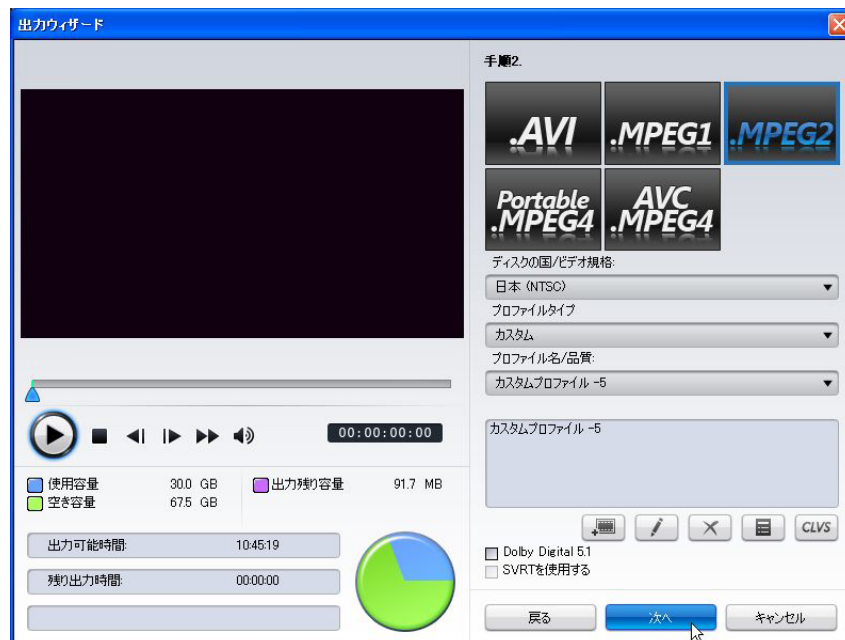
動画タブを選択し、解像度を「1920×1080(1080i)」・ビットレートを平均「10000」、最大「10000」に変更する。

⑫



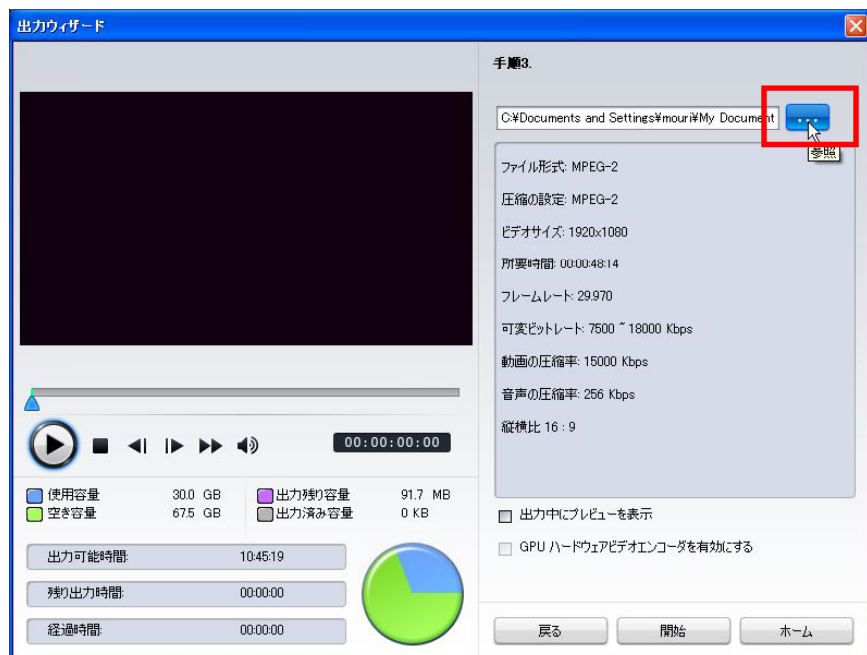
音声ボタンをおしてMPEG音声を選択し、OKボタンを押します。

⑬



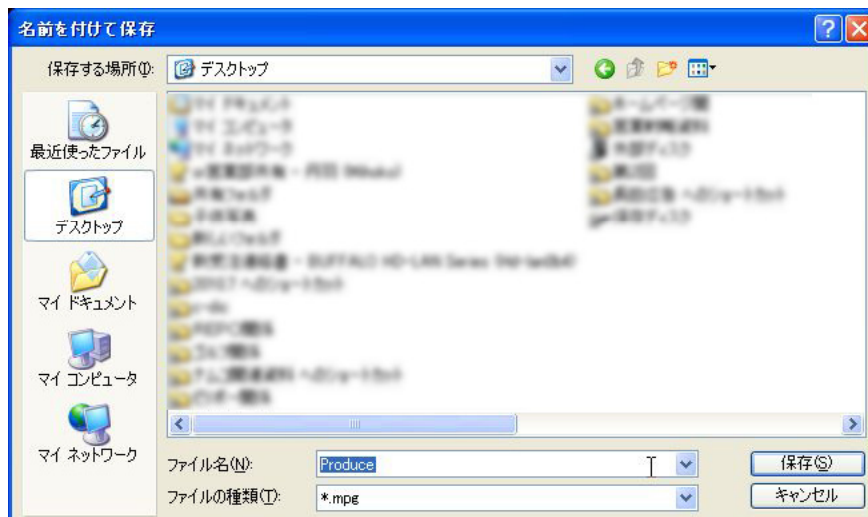
「次へ」のボタンを押します。

14



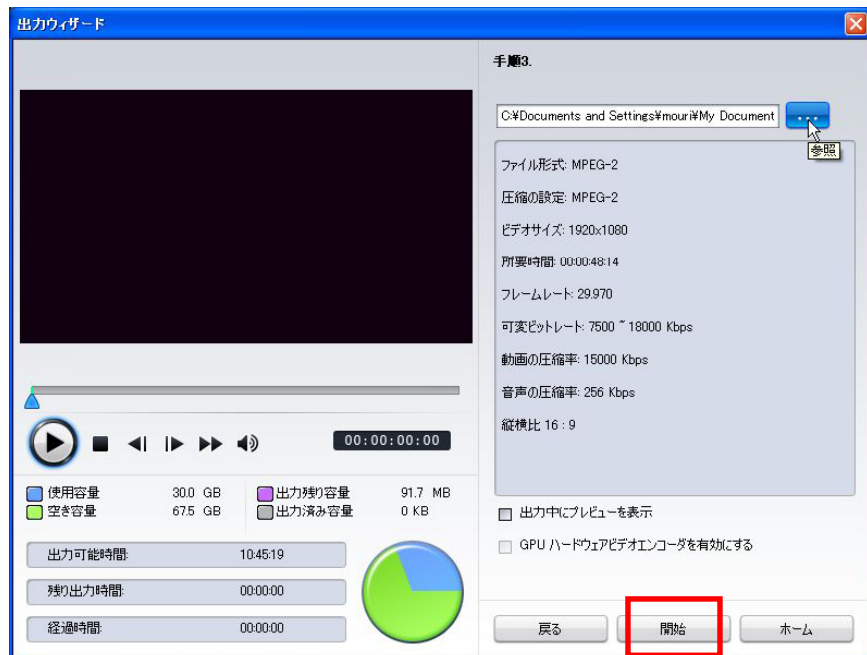
「参照」ボタンをおします。

15



保存する場所を選び、ファイル名を記入して保存します。

16



「開始」ボタンをおします。

17



映像のエンコードがはじまります。

注意: MPEG2はファイルサイズが大きくなります。また、REPOで再生した際に映像の乱れなどがある場合はWMVで作成して下さい。